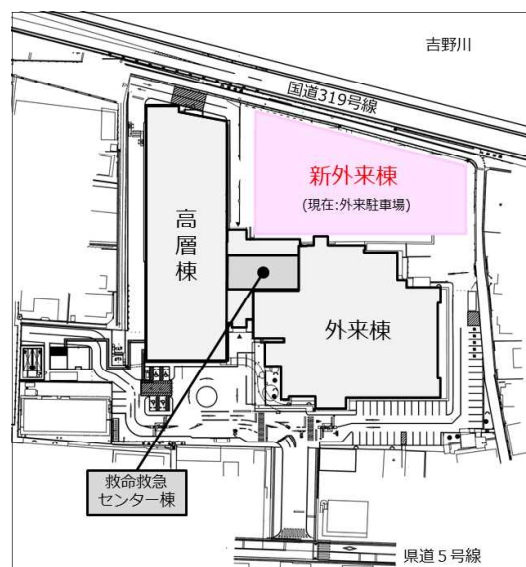


徳島県立三好病院新外来棟整備基本構想（案）について

1 新外来棟整備の概要

- （１）建築地
現在の外来棟北側（駐車場）に建築する。
- （２）施設規模
現在の外来棟と同規模を想定し、既存施設の活用なども検討する。
- （３）整備概要
- ・新外来棟は、既存の高層棟、救命救急センター棟と一体的に運用できるように整備する。
 - ・救命救急センター棟については、新興感染症への対応を行うとともに、救急・災害対応機能の拡充を行う。



2 新外来棟整備の基本方針

- ・視認性を高め、プライバシーの確保やユニバーサルデザインの採用など、患者や職員の満足度向上を図る。
- ・将来的な医療需要の変化にフレキシブルに対応できる施設として整備する。
- ・災害、新興感染症など、有事対応においても医療機能を維持し、あらゆるフェーズに対応しやすい環境を整備する。
- ・新外来棟と既存の高層棟、救命救急センター棟をより機能的に連携できるよう、部門配置の最適化を図る。

3 整備スケジュール（案）

- ・令和 6 年度 基本計画
- ・令和 7 年度～ 基本設計・実施設計
- ・令和 9 年度～ 建築工事
- ・令和11年度～ 解体・駐車場整備